

【メルマガ特典③】

投資で失敗する人 の特徴と 成功するための極意

目代康二

■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。本冊子の著作権は、発行者にあります。本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第 1 条 本契約の目的: 乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条 禁止事項: 本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第 3 条 損害賠償: 甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第 4 条 契約の解除: 甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第 5 条 責任の範囲: 本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

【はじめに】

誰だって投資を始める時は、

「失敗しないだろうか？」

と不安になるものです。

僕も初めて投資をした時には、失敗しないか不安でいっぱいでしたし、どうすればうまくいくのか、皆目見当もつきませんでした。

あなたも、当時の僕と同じような状況にいることでしょう。

さて、この教材では、これから投資を始めるあなたに向けて、投資で失敗する人の特徴と、投資で成功するための方法を解説します。

この教材で取り上げた事例をしっかりと理解できれば、投資で失敗する可能性を最小限に抑え、成功する確率を高めることができます。

この教材をぜひ繰り返し読み込んでくださいね。

あなたが投資で成功することを、心から応援しています。

目代康二

投資で失敗する人の特徴

この章では、投資で守らなければならない原則（ルール）をご紹介します。

この原則から外れて投資してしまうと、思わぬ失敗をしたり、投資をしても全然稼げなかったりします。

それでは早速、投資で失敗する人の特徴を見ていきましょう。

確証もないのに投資をしてしまう

投資でよくある失敗が、

「友人から勧められたからA社の株を買った」

「有名なアナリストが上がると言ったからこの銘柄を買っておこう」

みたいな話です。

今、ドキッとしたあなた。

もしかして、周囲の意見に流されるまま投資をしていませんか？

明確な根拠もないのに、友人から勧められたから、ニュースで話題になっていたから、そんな理由で投資を始めてしまうのはNGです。

それは、成功するのも失敗するのも全て運任せ。「投資」ではなく「ギャンブル」です。

投資とは、本来そういうものではありませんよね？

投資は、あなたの大切なお金を確実に増やすために行うものです。

「あの人が言っているんだから大丈夫」

といった曖昧な理由で投資を行うのではなく、投資対象を分析したり、市場の状況を確認したり、明確な「根拠」を持って投資を行うことが大切です。

そして、根拠が持てるようになるためには、投資に対してある一定以上の理解がないと駄目です。

自分の中で「もう大丈夫だ」という自信が湧いてくるまで、とにかく勉強しまくることが大切です。

生活資金を投資してしまう

投資で絶対にやってはいけないことが、生活資金、つまり生活する上で絶対に必要なお金に手をつけて投資を行うことです。

生活資金を使って投資を始めてしまうと、逃げ道がないため心の余裕がなくなり、感情的に投資を行いがちです。

心に余裕がないと、例えば相場が急変した時に、冷静な判断ができなくなって大失敗してしまうことがあります。

また、その失敗を取り戻そうとして、無謀な賭けに出してしまう恐れもあります。

投資は「心のゆとり」が何よりも大切で、心にゆとりがない人は、そもそも投資を行うべきではありません。

心に余裕を持たせるためにも、正常な判断ができる「余剰資金」の範囲で投資を行うことが大切です。

一発勝負に出してしまう

投資で失敗してしまう人は、一つの投資に全資金をつぎ込んでしまう人が多いです。

たしかに、利益が出た時には一点集中の方がいいのですが、損失が出てしまうと、大きな痛手を被ることになります。

また、一発勝負をしてしまうと、その失敗を取り返そうとして、また同じような賭けに出してしまう恐れがあります。

投資の大原則に「分散投資」というものがあります。

分散投資とは、一つの銘柄に資金を集中させるのではなく、複数の銘柄に資金を振り分けることをいいます。

分散投資をすることで、仮に投資先の一つが破綻しても、他の投資先が残っているので、損失を最小限に抑えることができます。

投資する際には、一点集中せずに、分散投資を心がけましょう。

値上がり益ばかり考えている

投資で稼ぐといたら、

「A社の株が〇〇円値上がりした」

「仮想通貨が10倍になった」

こんな場面を思い浮かべる人が多いことでしょう。

このように、ある商品の価格が変動することで得られる利益を「キャピタルゲイン」といいます。

このキャピタルゲインですが、将来、価格が上がるかどうかを予想する「予想当てクイズ」の側面があり、市場の状況や個別銘柄の分析力がモノをいうため、投資初心者には難易度が高いといえます。

一方、投資にはもう一つ「インカムゲイン」と呼ばれる利益があります。

インカムゲインは、例えば不動産投資の家賃収入や株の配当金のことをいい、継続的にお金が入ってくるキャッシュフロー型の収入です。

インカムゲインは、キャピタルゲインとは違い、投資した時点で利益が確定しますので、投資初心者はインカムゲイン狙いでいくのもあります。

キャピタルゲインもインカムゲインも、稼げるようになるには相当の努力が必要ですので、心しましょう。

投資で簡単に稼げると思っている

あなたの幻想を壊すようで申し訳ないのですが、投資で簡単に稼げると思っている時点で相当甘いです。

例えば新入社員の場合。

入社して1週間で仕事ができるようになってなりませんよね？

最低1年、もっと言うと3年間みっちり働かないと、一人前にはなれません。

投資も会社員と同じです。

いや、もっと言うと、会社に守られていない分、投資の方が難易度は圧倒的に上です。

つまり、投資で勝てるようになるには、どう考えても1年以上、もっと言うと3年は時間が必要だということです。

「投資は会社の仕事以上に難しい」

このことを肝に命じておきましょう。

投資で騙されないための心得

投資の世界には、あなたを騙してお金を巻き上げようとする人がたくさんいます。

また、騙すとまではいかないまでも、あなたからできるだけ多くの手数料を取ろうとする人もいます。

何の予備知識もないまま投資を始めてしまうのは、非常に危険なことです。

ここからは、投資で騙されないために必要な投資の心得を紹介します。

楽に儲かる話はない

当然といえば当然ですが、この世の中、楽して儲かるような投資は存在しませんし、仮にそんな投資があったとしても、都合良くあなたの目の前に現れることはないでしょう。

これは投資の大原則ですが、「リターン」を得るためには、必ず「リスク」を冒す必要があります。

リターンが大きくなるほどリスクも大きくなり、リターンが小さくなればリスクも小さくなります。

つまり、「リターンが大きいのにリスクが小さい”楽して儲かる投資”は、本来あり得ない話なのです。

投資をしていると、「楽して儲かる」といった言葉に目がいきがちですが、そんな投資があっても、一部のグループに独占されてあなたの元まで情報がおりてきませんし、詐欺であることがほとんどですので、気をつけた方がいいですね。

会社の給料と同じように、地に足をつけて稼ぐことが大切です。

実際に投資をしている人から話を聞く

初めて投資をする時は、誰だって不安になるものです。

そんな時、投資に詳しい人からアドバイスを受けたい気持ちは分かります。

しかし、投資のアドバイスを受ける時には、その人が「実際に投資を行っているか」を確認しましょう。

もしもその投資に自信があるのなら、その人自身が投資を行っているはずです。

仮にその人が投資をしていないのなら、その投資には裏があるのかもしれませんが、その人の話に信憑性が持てなくなります。

その理由は、その人のアドバイスは、あくまで他人から見聞きした情報であって、自身の経験に基づいた話ではないからです。

こういった人の話を鵜呑みにすると、後でとんでもないしっぺ返しを食らうことになりま
すので、注意が必要です。

(そういう意味では、銀行や証券会社などのセールスマンが言っていることは、参考程度
にしておくのがベストです。)

何事もそうですが、「実践者」から直接教えることが成功する近道です。

投資アドバイザーの収入源を確かめる

投資のアドバイスを受ける時には、アドバイザーの収入源を確認することも大切です。

投資アドバイザーの主な収入源は、あなたに投資商品を販売することでもらえる手数料収
入であることが一般的です。

投資アドバイザーの収入源が手数料収入だとして、アドバイザーはあなたに最適な商品を
勧めてくれると思いますか？

違いますよね。

もしも僕がアドバイザーだったら、なるべく手数料が高い商品を紹介しますし、証券会社
や銀行の営業マンにもノルマがありますので、あなたにとって最適な商品が提案されるこ
とは少ないと考えるべきです。

中にはあなたのことを本気で考えてアドバイスしてくれる人もいますが、それを期待するのはいささか楽観的かもしれません。

投資アドバイザーがどのように収入を得ているか、しっかりと確認しましょう。

セールストークや広告を信じすぎない

証券会社や銀行などを通じて金融商品に投資する際には、甘いセールストークや派手な広告を信じすぎないことが大切です。

こういった売り文句は、あなたの不安を煽って行動に移させるものにすぎませんので、内容が誇大だったり、誤解を招くような表現がされていることがあります。

まずは一旦落ち着いてその商品を客観的に分析して、その商品に魅力があるかよく確認しましょう。

最終判断は「自分」で行う

ここまで色々と騙されない方法を解説してきましたが、一番大切なのは、投資の最終判断はあなた自身で行うことです。

投資の世界は「自己責任」が大原則です。

仮に投資で失敗しても、誰も責任は取ってくれません。

それに、全ての投資判断を自分の意志で行えば、仮に失敗しても、「自分のせいだから仕方がない」と前向きに捉えられます。

その一回の失敗から、多くのことを学べます。

投資の最終判断をあなた自身で行うことで、人間的にも、そして投資家としてもどんどん成長していくことができます。

投資で成功するための極意

最後に、投資で成功するための極意を5つご紹介します。

非常に重要な内容ですので、必ず押さえるようにしましょう。

まずは小さく始める

これは何事にも言えることですが、何か新しいことを始める時には、とりあえず「始めてみる」ことが大切です。

多くの人が、何か新しいことを始める時に、

「失敗したらどうしよう」

「今はまだ行動する時じゃない」

などの「やらない理由」を挙げて、なかなか行動に移しません。

行動に移さないということは現状維持です。

状況は何も変わりません。

新しいことを始める時の一番のハードルが、

「ゼロからイチ」

へのステップです。

どんなに小さくてもいいんです。とにかく始めてみる。

そうすれば、今までにはない新しい発見があるはずですよ。

そして、**最初に行動する時には、とにかく小さく、少ない資金から始めましょう。**

上手くいったらお金を増やせばいいですし、失敗したら、その方法が合わなかったか、単に勉強不足だったことが証明されただけです。

また頭を切り替えて、進み続ければいいのです。

この一連の流れを繰り返していると、自然とお金は増えていきます。

余剰資金を投資に回す

もう何度も言っていますが、投資をする時には、必ず余剰資金の範囲で行いましょう。

ここでいう余剰資金とは、生活費や将来に備えた貯金を除くお金のことをいいます。

余剰資金で投資を行えば、仮に投資で失敗しても、あなたの生活には何の影響もありませんし、精神的な苦痛も、それほど大きくはならないはずです。

余剰資金以外のお金を投資に回してしまうと、

「絶対に失敗できない」

「失敗しても絶対に取り返してやる」

という風に感情的な判断しかできなくなってしまう、判断を誤ってしまう可能性があります。

家計を守るためにも、そして自分の心にゆとりを持たせるためにも、余剰資金の範囲で投資を行うことが大切です。

分散投資を心がける

投資をする時には、一つの投資に全資金を集中させるのではなく、複数の投資に資金を分散することが大切です。

投資の世界には、「卵を一つのカゴに盛るな」という有名な格言があります。

これは、卵を一つのカゴに盛ると、カゴを落とした時に全ての卵が割れてしまうということを表しています。

反対に、いくつかのカゴに分けて卵を入れておけば、仮にカゴを一つ落としても、他のカゴに卵が残っているわけですから、卵の被害を最小限に抑えることができます。

この考え方に基づくと、一つの投資先に全資金を投資すると、その投資が失敗した時に、全資金が危険にさらされる恐れがあるということです。

一方、複数の投資先に資金を振り分けることで、仮に一つの投資が失敗しても、他の投資が残っているので、全資金を失うことはないのです。

さて、分散投資をする時には、値動きの異なる資産や銘柄に投資するのが鉄則です。

値動きの異なる資産に投資することで、仮に一つの資産が値下がりしても、他の資産の価格は安定しているわけですから、投資のリスクを最小限に抑えられるのです。

投資のタイミングをずらしてみる

投資を始める時には、「タイミング」がとても重要です。

投資初心者のうちは、話題になっているという理由だけで投資を始めてしまったり、価格が上がり切ったところで投資を始めてしまう傾向があります。

しかし、落ち着いて考えてみると、世間で注目されているということは、すでに多くの人が目をつけていますので、今から投資してもそんなに儲かりません。

また、価格が上がっているということは、そのうち売りが殺到して、価格が急落する恐れがあるということです。

何が言いたいかというと、世の中の動きを先取りするような発想を持つことが大切です。

つまり、投資のタイミングをずらしてみるのです。

例えば、話題になっているということは、近い将来、話題が尽きた時に価格が急落するはずですし、価格が上がっているということは、いつかは下落局面が訪れるということです。

投資のタイミングを少しずらしてみる発想も、かなり重要です。

成功している人から教えるを受ける

ここまで色々と話をしてきましたが、

「投資って難しそうだな」

と感じた人が多いと思います。

たしかにその通りで、自分一人で投資を進めるのは、非常に骨が折れます。

ですが、投資ですでに成果を上げている人から直接レクチャーを受けられれば、そんな手間はかかりません。

投資ですでに成功している人は、あなたと同じような失敗を何度も経験し、それを乗り越えてきています。

ということは、そういう人から直接教えるを受けた方が、独学で進めるよりも最短最速で資産を増やせるのです。

あなたが本気で投資で稼ぎたいなら、成功者から直接学ぶことをお勧めします。

例えばメルマガに登録してみたり、セミナーに参加してみたり、できることは色々あります。

行動を続けていれば、いつか素晴らしい出会いがあります。

最後に

この教材では、投資に対する心構えを解説してきました。

ここで取り上げた考え方は、どれも僕自身だけでなく様々な投資家が共通して言っている投資の鉄則となりますので、この教材に沿って投資を進めれば、リスクを最小限に抑え利益を最大化できるはず。

あなたが投資で人生をより良くすることを、心から応援しています。